平成 27 年度　学校評価 自己評価表

学校経営理念　　筒賀小で学んで良かったと思える学校教育の創造
学校教育目標　　笑顔いっぱいの生活を自ら創り出す児童の育成
～　郷土を愛し，「知・徳・体の調和のとれた豊かな人間性」と「社会性」を身につけた児童の育成　～

目　標			実　践		評価	
					目標値	
	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための主な方策	評価項目（評価方法）	中間	最終
確かな学力（知）	○確かな学力を身につけ，主体的に学び合える児童の育成	【1】⇒教務研究部 ○基礎学力を高める。	①標準学力調査の結果をもとに個人カルテを作成し，個に応じた指導を行う。	・標準学力検査の結果，対前年度比 103 以上，もしくは全国平均比 103 以上の児童の割合	※	75%
			②校内漢字検定を実施し，漢字の定着を図る。	・単元末評価テストの結果，全国平均以上の児童の割合	70%	75%
			③書く活動，とりわけ算数科のノート指導を効果的に行い，自分の考えを適切に表現させる。	・算数ノートへの書きこみの様子・活用などについて，児童アンケートによる自己評価で「よくあてはまる」と答えた児童の割合	65%	70%
豊かな心（徳）	○自他を尊重し，豊かな感性と道徳性を備えた児童の育成	【2】⇒健康安全部 ○自己有用感を高める。	④学習や生活面で子供が活躍できる場を計画的に位置づける。 ⑤社会性やコミュニケーション能力を高める指導を計画的に行う。 ⑤教育相談週間を定期的に設定し，児童理解を深め，個別の対応を行う。	・児童アンケートによる自己評価で「よくあてはまる」と答えた児童の割合	60%	70%
健康や体力（体）	○基本的な生活習慣や，健康でたくましい体力・気力・耐力を備えた児童の育成	【3】⇒健康安全部 ○心身ともにたくましい体力を育成する。	⑥児童と保護者が児童個々の生活習慣の課題を意識し，改善できるよう指導や働きかけを工夫する。	・生活実態調査や児童アンケートにおいて，自分の課題が改善できた児童の割合	70%	80%
			⑦発達段階に応じた食事のマナーに関する指導を徹底する。（よい姿勢で食べる。時間内に食べる。）	・児童アンケートによる自己評価で「よくあてはまる」と答えた児童の割合	60%	70%
			⑧本校重点項目（立ち幅跳び）の向上と個々の重点課題の克服に向けた運動を取り入れる。	・総合評価がＢ判定以上の児童の割合	70%	80%